



会社名 武田薬品工業株式会社
代表者 代表取締役社長 長谷川閑史
(コード番号 4502 東証第1部)
報道関係問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部
Tel 03-3278-2037

News Release

2012 年 7 月 3 日

マルチラブ社の買収完了について

当社は、当社の子会社である Takeda Farmacêutica Brasil Ltda. (本社: ブラジル サン・パウロ州、以下「武田ブラジル」) が、このたび、Multilab Indústria e Comércio de Produtos Farmacêuticos Ltda. (本社: ブラジル リオ・グランデ・ド・スル州、以下「マルチラブ社」) の買収を完了しましたのでお知らせします。買収金額は 500 百万ブラジルリアル (BRL) であり、武田ブラジルはマルチラブ社の所有者に対して、今後、最大 40 百万 BRL のマイルストーンを支払います。

マルチラブ社の買収により、当社は、同国での医薬品売上高でトップ 10 に入ることになります。同社の買収により、ブラジルの医薬品市場全体の約 3 割を占める OTC 医薬品市場において、売上高 (数量ベース) でトップ製品の総合感冒薬 Multigrip® を含む OTC 製品、および、ブランドジェネリック製品を獲得します。Multigrip が加わることで、当社の OTC 製品ラインアップ※はさらに充実することになります。

※主要製品: Neosaldina® (鎮痛剤)、Eparema® (消化促進剤)、Nebacetin® (皮膚科用剤)

武田ブラジルの社長である Giles Platford は、「ブラジルの医薬品市場は安定的に成長しており、世界で 6 番目の市場規模になっています。マルチラブ社は、高品質で患者さんが購入しやすい価格の製品ラインアップを有しており、高い経済成長を示している地方都市において強固な販売網を構築しています。マルチラブ社を買収することで、当社は、同国の中でも特に経済成長を牽引している中流階級層の皆さんの多様な医療ニーズに対応してまいります」と述べています。

マルチラブ社は、2011 年の売上高が 140 百万 BRL のブラジル国内の中堅製薬企業であり、2009 年から 2011 年にかけて毎年 20% の成長を示しています。本買収による当社の 2012 年度連結業績予想に対する増収影響は約 50 億円を見込んでいます。

以上

< 報道関係問い合わせ先 >

武田薬品工業株式会社

コーポレート・コミュニケーション部 (広報・IR)

03-3278-2037

武田ブラジル (Burson Marsteller)

Natália Fernandes - natalia.fernandes@bm.com

Fabiana Delgado - fabiana.delgado@bm.com

+55 11 3094 2247